

## ヘラサギ *Platalea leucorodia* の高知県における 2 例目の観察記録 (ペリカン目：トキ科)

田中正晴\*

Second record of the Eurasian Spoonbill *Platalea leucorodia* from Kochi Prefecture, Japan  
(*Pelecaniformes* : *Threskiornithidae*)

TANAKA Masaharu\*

**Key words:** Eurasian Spoonbill, paddy field, 2rd record, Kochi Prefecture

ヘラサギ *Platalea leucorodia* はペリカン目 *Pelecaniformes* トキ科 *Threskiornithidae* に分類される (日本鳥学会, 2012). 全長は70-95cm で, ユーラシア大陸中部・インド・アフリカ北部に分布し, 日本へは数少ない冬鳥として飛来し, 河川・湖沼・干潟・湿地・水田などで生息する (桐原政志・山形則男・吉野俊幸, 2000). 環境省のレッドリストには情報不足 (DD) として掲載されている (環境省, 2014).

筆者は1972年頃に高知平野で野鳥の観察を開始した. 春・秋のシギ・チドリの渡来時期には頻繁に観察を行っている (田中, 2007). 観察は, 近年は通常午前に行い, 同定には7倍の双眼鏡と25倍の望遠鏡を使用している. また, 野鳥を刺激しないように車中より観察を行っている.

2015年4月19日に, 3羽のヘラサギを高知県南国市浜改田の水田で観察した. その後4月20日 (3羽), 24日 (1羽), 27日 (3羽), 28日, 29日, 30日 (各1羽) と観察した. 本種 (図1) とクロツラヘラサギ *P. minor* はよく似ているが, クロツラヘラサギは目先が幅広く黒い皮膚が露出している (桐原政志・山形則男・吉野俊幸, 2000) ことから, ヘラサギとは識別される. そして本報告の個体群は, クチバシ先端部に全て黄色部があることから成鳥 (桐原政志・山形則男・吉野俊幸, 2000) と考える. 4月18日に野鳥をよく

観察している高木恭介氏・吉田直樹氏によって3羽が観察 (私信) されており, この日が今回の飛来の初認と考える. 4月23日と26日には南国市前浜の水田でも3羽が観察された. 観察した前浜は浜改田とは約700mしか離れておらず, 両地区で観察された3羽及び1羽は同一個体群と思われる. 高知県における本種の初記録は, 2003年11月に高知野鳥の会会長の有田修大氏によって2羽が, 四万十市間崎で写真撮影されている (私信). 本報告は2例目である.

本報告のヘラサギの飛来地はいずれも田植え後の水田である. この3羽は観察中は水田に入って



図1. ヘラサギ. 撮影日 2015年4月19日.  
撮影場所 高知県南国市浜改田.

\*〒780-0901高知市上町1-8-28  
1-8-28 kamimati, kochi 780-0901, Japan

たたずんでいるか、ヘラ状の嘴を水中に差し込んで餌をついばんでいた。なお、観察した2015年4月19日に同地区では以下の鳥類が確認された(出現順)。：チュウサギ19羽, スズメ11羽, ダイサギ2羽, ムクドリ3羽, タシギ1羽, キジバト1羽, ハクセキレイ1羽, アオサギ1羽, カルガモ4羽。

#### 引用文献

環境省編. 2014. レッドデータブック2014－日本

の絶滅のおそれのある野生生物－2 鳥類.  
ぎょうせい, 東京, 250pp.

桐原政志・山形則男・吉野俊幸. 2000. 日本の鳥  
550水辺の鳥. 文一総合出版, 東京, 351pp.

日本鳥学会. 2012. 日本鳥類目録改訂第7版. 日  
本鳥学会, 三田市, 438pp.

田中正晴. 2007. 高知県へのホウロクシギの飛来  
状況. 四国自然史科学研究, (4): 34-37.

(原稿受理: 2015年12月29日)